# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

11-045078

(43)Date of publication of application: 16.02.1999

(51)Int.Cl.

G09G 5/00 G09G 3/20 G09G 3/36 G09G 5/14 H04N 5/202 H04N 5/45

(21)Application number: 09-201178

28.07.1997

(71)Applicant: SHARP CORP

(72)Inventor: WASHIO HAJIME

YAMANE YASUKUNI

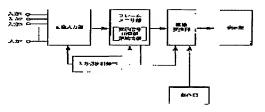
# (54) PICTURE DISPLAY DEVICE

## (57)Abstract:

(22)Date of filing:

PROBLEM TO BE SOLVED: To allow a user to arbitrarily adjust picture quality of each displayed picture when plural picture signals are displayed on one screen, by providing the picture display device with an input changeover control part, etc., for changing over plural input signals and generating identification signals for subsequent signals.

SOLUTION: A picture input part receives plural display signals, and outputs a display signal to be changed over according to a changeover signal. An input changeover control unit has a function to change plural display signals and a function to generate input identification signals of the display signals. A frame memory part stores the changeover signals, and a picture transformation part transforms the display signals. An operation part operates the picture transformation part, and displays it on a display part. By such a constitution, each display signal of plural inputs is adjusted for individual picture adjustments. Even when pictures are formed on a screen of the display part by plural display signals at the same time, the contents of the picture adjustments which have once been set are individually reproduced for display.



# **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

21.07.2000

[Date of sending the examiner's decision of

rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

3411479

[Date of registration]

20.03.2003

[Number of appeal against examiner's decision of

http://www19.ipdl.ncipi.go.jp/PA1/result/detail/main/wAAAwha4ssDA411045078P4.htm

2006/07/21

rejection] [Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection] [Date of extinction of right]

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

# 特開平11-45078

(43)公開日 平成11年(1999)2月16日

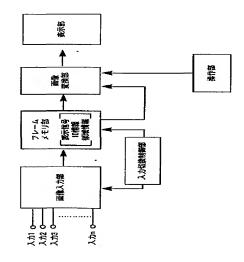
(51) Int.Cl. <sup>8</sup>		識別記号		FI						
G09G	5/00	510		G 0	9 G	5/00		510X		
	3/20					3/20		ĸ		
	3/36					3/36				
	5/14					5/14		Z		
H04N	5/202			но	4 N	5/202				
			審查請求	未請求	請求	項の数 6	OL	(全 14 頁)	最終頁に	完く
(21) 出願番号	•	特願平9-201178		(71)	出願人	. 000005	5049			
						シャー	・プ株式	会社		
(22) 出願日		平成9年(1997)7月28日				大阪府	大阪市	阿倍野区長池	叮22番22号	
				(72)	発明者	鷲尾	_			
						大阪府	大阪市	阿倍野区長池	叮22番22号	シ
				i		ャーフ	<b>株式会</b>	社内		
				(72)	発明者	山根	康邦			
						大阪府	大阪市	阿倍野区長池	可22番22号	シ
						ャーフ	体式会	社内		
				Ì						

### (54) 【発明の名称】 画像表示装置

# (57)【要約】

【課題】 一画面上に一度に多くの画像情報が表示されたとき、それぞれの個々の画像データに対して、使用者が表示画面に対して任意に画質調整を行うことができる画像表示を提供する。

【解決手段】 複数の表示信号を入力する画像入力部と、前記画像入力部に入力された複数の表示信号の切換を行い、切換動作が行われた信号の識別信号を生成する入力切換制御部、前記入力切換制御部によって切換られた表示信号部と、切換動作が行われた信号識別信号を格納するフレームメモリー部と、画像調整を行う画像変換的使用者が表示画面に対して任意に画質調整を行うことができる画像表示を実現する。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 表示部に複数の画像が同時に入力される 画像表示装置において.

画像入力部と、該入力部に入力された複数の表示信号の 切換えを行い、その後の信号の識別信号を生成する入力 切換制御部とフレームメモリー部と画像変換部と操作部 とを備えた画像表示装置。

【請求項2】 前記の画像変換部において、

前記表示部の表示情報の中で少なくとも一種類以上の画像に対して、中間調再現特性画像が調整可能な請求項1 に記載の画像表示装置。

【請求項3】 前記の表示部に表示される表示情報の種類を、その表示情報のファイルの拡張子やファイル内部の情報を参照し、表示情報毎に画像調整可能な請求項1 または請求項2に記載の画像表示装置。

【請求項4】 画像表示装置に受信機を設け、該受信機 に受信される複数の表示信号毎に画像調整が可能な、請 求項1または請求項2に記載の液晶表示装置。

【請求項5】 前記の画像表示装置の表示部にアイコン が表示されるととを特徴とする請求項1~請求項4に記 20 載の画像表示装置。

【請求項6】 前記の画像変換部によって、画像調整される複数の表示信号が動画像の場合、前記複数の表示信号の動画像の1フレームをフレームメモリー部に収納し、表示されることを特徴とする請求項1~請求項4に記載の画像表示装置。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、テレビ等のAV機器用およびパソコン等の情報機器用の液晶を用いた表示装置に関し、使用者に対して良い認識性を与えることのできる画像表示装置に関するものである。

#### [0002]

【び来の技術】表示装置の髙精細化が進み、マルチメディア対応の表示装置が開発されている。例えば、チャンネル画像を一斉表示する機能付きテレビジョン(TV)では、図8のように使用者が選択している情報に枠を設けることにより複数の画像表示を見やすくしている。文字放送受信表示機能付きテレビジョン(TV)では、図10のように画面を分割して表示される。これらの表示装置では、画像調整を行うことが可能であり、例えば、輝度、コントラスト、色合い、色温度等の調整を行っている。

## [0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、これらの表示装置では、図7〜図10に示すように、同一画面上に複数の画像情報が表示されたとき、使用者がある1つの画像に注目して画質調整を行うと、同時に表示されているすべての画像情報が変化してしまう。例えば図9のように文字表示情報とTV受信画像がオーバーレイ形

態で表示される場合や図10のように、画面分割の場合で、TV受信機に対し輝度を上昇させた場合には、文字表示画面の部分も同時に輝度が上昇し、文字表示情報の視認性が低下してしまう問題点があった。

2

【0004】またTV受信画像、CD-ROM、MPE G再生画像等の画像は多階調表示情報であるが、文字放 送、テキスト等の文字表示を行う場合は、2値情報であ るため多階調表示情報と2値情報の視認性を両立させる ことができず、どちらか一方の視認性が低下してしまう 問題点があった。

【0005】とのように画像情報の種類により、最適な表示状態がそれぞれの画像情報の種類毎で、相違する。本発明は、とのような現状を鑑みて視認性の低下を改善するためになされたもので、同一画面上に複数の画像信号が表示された時に、使用者が表示画面のそれぞれに対して、任意に画質調整を行うととができる画像表示装置を提供するものである。

#### [0000]

【課題を解決するための手段】本発明の請求項1記載の画像表示装置は、表示部に複数の画像が同時に入力される画像表示装置において、画像入力部と、該入力部に入力された複数の表示信号の切換えを行い、その後の信号の識別信号を生成する入力切換制御部とフレームメモリー部と画像変換部と操作部とを備えたことを特徴としている。

【0007】本発明の請求項2記載の画像表示装置は、 画像変換部において、前記表示部の表示情報の中で少な くとも一種類以上の画像に対して、中間調再現特性画像 が調整可能であることを特徴としている。

【0008】本発明の請求項3に記載の画像表示装置は、表示部に表示される表示情報の種類を、その表示情報のファイルの拡張子やファイル内部の情報を参照し、表示情報毎に画像調整可能であることを特徴としている。

【0009】本発明の請求項4に記載の画像表示装置は、画像表示装置に受信機を設け、該受信機に受信される複数の表示信号毎に画像調整が可能であることを特徴としている。

【0010】本発明の請求項5に記載の画像表示装置 は、画像表示装置の表示部にアイコンが表示されること を特徴としている。

【0011】本発明の請求項6に記載の画像表示装置は、画像変換部によって、画像調整される複数の表示信号が動画像の場合、前記複数の表示信号の動画像の1フレームをフレームメモリー部に収納し、表示されることを特徴としている。

【0012】以下、上記構成による作用を説明する。

【0013】表示部に複数の画像が同時に入力される画像表示装置において、画像入力部と、該入力部に入力された複数の表示信号の切換えを行い、その後の信号の識

:

別信号を生成する入力切換制御部とフレームメモリー部 と画像変換部と操作部とを備えた画像表示装置により、 切換えられた表示信号は識別信号とともにフレームメモ リー部に収納される。

【0014】次に、これらは画像変換部に入力される。 操作部から画像変換部を操作し、入力される表示信号に 対し画質調整を行うことができる。調整結果は、フレー ムメモリーに表示信号及び識別信号と同時に格納され、 画質調整後でも設定は継続される。調整作業中、調整さ れた画像は、表示部に表示されるため、使用者は調整効 果を確認しながら画質調整を行うことができる。これに より使用者が表示部に表示される画像の種類毎に見やす い画質が得られる。

【0015】画像変換部において、前記表示部の表示情報の中で少なくとも一種類以上の画像に対して、中間調再現特性画像が調整可能な画像表示装置により中間調再現特性の画質調整を行うことを可能としている。

【0016】表示される表示情報の種類をその表示情報のファイルの拡張子やファイル内部の情報を参照し、表示情報毎に画像調整可能な画像表示装置によりそれらの画像内容によって、画質調整が可能となる。

【0017】画像表示装置に受信機を設け、該受信機に 受信される複数の表示信号毎に、画像調整が可能な液晶 表示装置により表示信号のチャンネル毎に画質調整を行 うことが可能となる。

【0018】画像表示装置の表示部にアイコンが表示されるので使用者はいつでも簡単に画質調整作業を行うと とができる。

【0019】画像変換部によって画像調整される複数の表示信号が動画像の場合、前記複数の表示信号の動画像の1フレームをフレームメモリー部に収納して表示される。動画像の情報に対して画質調整を行うことができる。

### [0020]

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施形態1、実施 形態2、および実施形態3について説明する。

(実施形態1)本実施形態1による構成概略図を図1に示す。複数の表示信号入力し、切換信号により、切換える表示信号を出力する画像入力部と、複数の表示信号の切換を行う機能と表示信号の入力識別信号を生成する機能を有する、入力切換制御部と、切換信号を収納するフレームメモリー部と、表示信号を変換する画像変換部と、画像変換部を操作するための操作部と表示部で構成される。以上の構成により、複数で入力されたそれぞれの表示信号に対して、個々の画像調整を行う。表示部の表示信号に対して、個々の画像調整を行う。表示部に表示された場合でも、それぞれ表示信号に対して一度設定した画像調整内容を個別に再現し表示する。

【0021】本実施形態1を図2を参照して説明する。 複数の表示信号入力し、切換信号により、切換える表示 信号を出力する画像入力部ビデオボード2、CD-ROM3、HD4から構成されている。複数の表示信号の切換を行う機能と表示信号の入力識別信号を生成する機能を有する、入力切換制御部と各構成部の制御を行う機能を有する部分はCPU9、RAN10、ROM11から構成されている。

【0022】切換信号を収納するフレームメモリー部はフレームメモリー17から構成されている。表示信号を変換する画像変換部は、LUT6とD/A変換器1より構成されている。

【0023】表示部はCRT8より構成されている。操作部は入出力制御回路5とこれに入力するキーボード、マウス、リモコンより構成されている。以上の構成により、複数で入力されたそれぞれの表示信号に対して、個々の画像調整を行う。表示部の一画面上に複数の表示信号により形成される画像が同時に表示された場合でも、それぞれ表示信号に対して一度設定した画像調整内容を個別に再現し表示する。画像入力部はコンピューター・バス1にビデオボード2、CD-ROM3及びHD4を接続した構成となっている。ビデオボード2はアナログ接続した構成となっている。ビデオボード2はアナログ・シタル化して、一画面以上の画像データを蓄積する機能を有した装置である。

【0024】CD-ROM3、HD4には静止画像デー タがデジタル化された状態で格納されている。これら画 像入力部の各装置にはあらかじめ I D 番号が設定され る。操作部には入出力制御回路5に、キーボード、マウ スまたはリモコンを接続することによって構成されてい る。画像変換部は、ルックアップテーブルLUT6及び D/A変換器7で構成される。LUT6は中間再現特性 データを蓄積したEPROM等の不揮発メモリーが使用 される。LUT6の代表的な入出力特性を図12、図1 3、図14、図15に示す。本実施形態1では画像デー タはRGB各々8ビットの階調値を持つ。各図は横軸に 入力信号階調値(0~255)を、縦軸には出力信号階 調値(0~255)を示している。とのようにLUT6 により、中間調再現特性を変換することを可能としてい る。LUT6は、このようにそれぞれの入出力特性に対 応するように設定された変換テーブルがページを切換え ることによって選択可能となるようあらかじめ準備され ており、用意された変換特性の中から、所望の変換特性 を得ることができる。勿論高速のSRAMを用いること も可能である。D/A変換器7はLUT6の後段に接続 され、LUT6からのデジタル信号をアナログ信号に変 換する。フレームメモリー部は、 高速の32ビットデー タ幅のDRAMを使用したフレームメモリー17で構成 されており、これはデータの上部24ビットにRGB各 色8ビットの画像データ、下位8ビットにそれらの画像 データの画像変換ページ情報8ビットを格納する。CP U9を介して画像データの読み出しと書き込みが可能で 5

ある。この構成により画像変換ページ情報として256 通りが格納できる。表示部はCRT8によって構成され ている。本実施形態ではCRTを表示部に用いたが、T FT-LCD等のフラットパネルディスプレイでも表示 部を構成することができる。この場合、前記画像変換部 にはD/A変換部7は不要となる。CPU9, RAM1 0及びROM11は制御部を構成しており、本発明の構 成要素の制御を行う。勿論図1の構成概略図内の入力切 換制御部の働きも含んでいる。ROM11にはCPU9 が実行する画像調整プログラムと複数画像表示形態を決 10 定するアドレス情報(以下画像表示領域アドレスと称 す)が格納されている。RAM10は画像入力部の各装 置のID番号とそれら装置が出力する画像データ毎に画 像調整の設定結果を書き込み、読み出しすることが可能 な記憶装置である。以上の各構成要素はコンピュータ・ バス1に接続されている。

【0025】次に、本発明の目的である複数の画像が一画面に同時に表示されている場合での画像調整方法を説明する。今、フレームメモリ17には、ビデオボード2、CD-ROM3及びHD4からの画像データが、ROM11から読み出された画像表示領域アドレスに基づいてフレームメモリ17の対応するアドレスの各領域に書き込まれている。このとき、CRT8には、図11のように画像が表示されている。図11において、画像表示領域Aはビデオボード2の画像データを、画像表示領域BにはCD-ROM3の画像データを、画像表示領域CはHD4の画像データをそれ表示している。

【0026】画像調整作業を開始するために、まずキーボード、マウスまたはリモコンによって、画像調整開始がCPU9は通知される。これによりCPU9はROM11に格納されている画像調整プログラムを読み込み、処理を実行する。このプログラムは図16に示すフローチャートに従って実行される。

【0027】プログラムが実行されると、ステップ1として、画像調整を行うか否かを使用者に対してCRT8を介して問い合わせてくる。作業を取りやめる場合は、直ちにプログラムが終了する。

【0028】ステップ2は調整画像選択作業で、使用者はキーボード、マウス、またはリモコンを用いて画像を指定する。ステップ3は作業履歴参照に関する作業で、以前に調整作業を行っていた際に何らかの理由により作業を途中終了した場合、そのときの作業履歴を参照するか否かを問い合わせてくる。作業履歴を参照する場合、CPU9はRAM10に作業履歴を読み出しに行く。作業履歴が格納されていれば、履歴のある作業の処理に移動し実行する。作業履歴が無い場合メインルーチンへ戻り、画像調整作業が開始される。

【0029】ステップ4は画像調整作業であり、使用者が、キーボード、マウスまたはリモコンでLUT6のページを切り換えることによって画像調整を行う。その調

整内容と調整対象となった画像データを出力している画像入力部のID番号をRAM10に格納する。加えて調整の対象になった画像データがフレームメモリ17の上位24ビットデータに書き込まれると同時に、フレームメモリ17の下位8ビットデータに画像データの画像調整情報であるLUT6のページ番号が格納される。

6

【0030】次にステップ5に移り、調整をやり直すか否かの選択が行われる。使用者が調整のやり直しを選択すると、ステップ4の画像調整作業へ戻る。やり直さない場合、ステップ6に移り、他の画像入力部から出力される画像データについても、調整するか否かをCPU9からオンスクリーン表示を行うことにより使用者に問い合わせる。

【0031】他の画像入力部の装置から出力される画像データについても、調整することを選択した場合、ステップ2の調整画像選択作業に戻り上記の調整作業を繰り返す。他の画像については調整しない場合、CPU9は使用者に終了を通知し画像調整作業を終了する。

【0032】また、プログラム実行中、一作業終える毎に作業履歴がRAM10に格納されるので、使用者が誤動作により作業を終えてしまった場合でも作業履歴を参照することにより、画質調整作業の途中から再設定ができる。

【0033】これらの作業により、一画面に複数の画像を表示するときは、フレームメモリ17から画像データを読み出したと同時に、画像調整情報が読み出され、読み出された画像データの画案情報が、LUT6のアドレスデータとして入力され、画像調整情報であるLUT6のページ番号の情報がLUT6のページを切り換えることにより、画像調整した内容が表示された領域毎に再現される。

【0034】また、複数の画像データのうち一つだけを格納し、RAM10に格納されたID番号に対応したLUT6のページ番号でページを切り換えることにより、画像調整された個々の画像データに対して、一度設定した画像調整内容を再現できる。

【0035】従来は、複数の表示信号により表示部に形成される画像に対して画質調整を行った場合、表示部に表示されているすべての画像が調整の影響を受けていたが、本発明の画像表示装置では、使用者が同一画面上に複数の画像記憶装置から入力された画像情報が表示されたとき、表示画像のそれに対して任意に画質調整を行うととができ、一画面上に同時に多数の情報が表示部に表示された時も、使用者は、それぞれの画質に対して最も好ましい画質を得ることができる。

【0036】本実施形態1では、静止画像を用いて画質 調整を行う場合について説明したが、動画像に関して は、図3に示すように画像情報専用ビデオ・バス15を 設け、例えばCCDカメラ等の第1の動画像情報入力装 置12、第2動画像情報入力装置13、第Nの動画像情 (5)

報入力装置14を接続し上記複数の動画像情報入力装置 を制御するためにコンピュータ・バス1に接続する。以 上の構成により高速の動画像の情報に対しても本発明を 適用することができる。

【0037】とのとき、請求項6に記載した、表示信号の動画像の1フレームをフレームメモリー部に格納し、 画質調整を行うことにより、調整作業に集中することが できる。

【0038】また、本実施の形態では画像変換部に中間 調再現特性のLUT6を用いたが、RGB各色の情報に 対して、異なる入出力特性のLUT6を設けることによ り、色合いの調整や疑似的に色温度を調整することも可 能である。

【0039】(実施形態2)本実施形態2による構成図を図4に示す。図4はコンピュター・バス1に接続されている。CPU9、RAM10、ROM11、キーボードとマウスにより外部からの操作を受け付ける入出力制御回路5、複数のファイルを格納しているHD4は基本的なパーソナルコンピューター(PC)のハードウエアであり、本発明の画像変換部はコンピューター・バス1を通じて画像データを書き込む高速の32ピットデータ幅のDRAMを使用したフレームメモリ17と、中間調再現特性データを蓄積したEPROM等の不揮発性メモリーを使用したLUT6とLUT6の後段に設置されたD/A変換器7で構成され、表示部としてCRT8とから構成されている。請求項5に記載したように、表示部には、アイコンが常時表示されるより容易に画像調整作業に移行することができる。

【0040】次に、本実施の形態2における、画像調整作業の動作について説明する。まず、入出力制御回路5にを介して接続される、キーボードまたはマウスによって画像調節開始がCPU9に通知される。これによりCPU9はROM11に格納されている画像プログラムの読込み処理を実行する。

【0041】プログラムが起動される前に、LUT6は初期設定としてアドレスデータとして表示される画像表示データと同一の画像データを出力するようにパレットデータを設定してある。このプログラムは図17に示すフローチャートに従って実行される。

【0042】ステップ2は調整画像選択作業でパーソナルコンピューター(PC)に接続されているHDD4に格納されているどのファイルに対して画像調整を行うのか、ファイルの指定を開い合わせるよう設定する。ファイルが指定されると、その名前をRAM10に記録する。一方、正しくファイルが指定されないと終了の確認 通知を行った後、プログラムは中止され終了する。

【0043】ステップ3は作業履歴参照に関する作業で、指定されたファイルの名前に対して、そのときの作業履歴を参照するか否かを問い合わせてくる。作業履歴を参照する場合、CPU9はRAM10に作業履歴を読 50

み出しに行く。作業履歴が格納されていれば、履歴のある作業の処理へ移動し実行する。作業履歴が無い場合メインルーチンへ戻り、画像調整作業が開始される。表示部に読み出された画像データは、フレームメモリ17から呼び出されLUT8が既存の設定のまま表示部に画像が表示される。

8

【0044】ステップ4は画像調整作業であり、使用者が、キーボード、マウスでLUT6のページを切り換えることによって画像調整を行う。その調整内容と調整対象となった画像データはステップ2でRAM10に記録されたファイルに、名前とともにRAM10に格納する。また、パーソナルコンピューターでは、画像処理領域はオペレーションシステム(OS)が制御しているために、画像表示領域情報を容易に得ることができる。

【0045】つぎにステップ5に移り調整をやり直すか否かの選択が行われる。使用者が調整のやり直しを選択すると、ステップ4の画像調整作業へ戻る。やり直さない場合、ステップ6に移り、他の画像入力部の装置から出力される画像データについても、調整するか否かを使用者に問い合わせる。

【0046】他の画像入力部の装置から出力される画像データについても調整することを選択した場合、ステップ2の調整画像選択作業に戻り、上記の調整作業を繰り返す。他の画像について調整しない場合、CPU9は使用者に終了を通知し画像調整作業を終了する。また、プログラム実行中、一作業終える毎に作業履歴がRAM10に格納されるので、使用者の誤動作により作業を終えてしまった場合でも作業履歴を参照することにより、画管調整作業の途中からでも再設定ができる。

【0047】これらの作業により、画像調整されたファイルに対して、画像調整されたファイルに対して、一度 設定した画像調整内容が再現できることになる。

【0048】従来は、多階調をもつ自然画像や文書編集時のテキストデータ等の複数の画像データが表示部に表示されされている時に、テキストデータのみに着目して画像調整を行えば、表示されている複数の画像が調整の影響を受けていた。しかし本実施形態2によれば使用者は、同一画面上に複数のファイルの画像データのそれぞれに対して、任意に画質調整を行うことができ、表示部に表示されているすべての画像が最も好ましい画質を得ることができる。

【0049】(実施形態3)本実施形態3による構成図を図5に示す。請求項4に記載のテレビジョンにおいて、表示部をメインチュナー18とサブチューナー19とそれぞれのチューナーに対して復調器(1)20と復調器(2)21とA/D変換器(2)24で画像入力部を構成することによって、本発明を実現することも可能である。

【0050】メインチュナー18は常に1つの画像を受信している。サブチューナー19はチャンネルをスキャ

10

ンして一定時間受信すると、次のチャンネルを受信し、 最後のチャンネルを受信し終えると、再び先頭のチャン ネルに戻りスキャンする。

【0051】復調器(1)20と復調器(2)21で復 調し、A/D変換器(1)23とA/D変換器(2)2 4でA/D変換を施した後、ビデオレートに十分対応す るビデオ専用バス15を介してフレームメモリー17に 転送する。よってフレームメモリ17に取り込む画像デ ータは常にリフレッシュされている。メインチュナー 1 8でも一つのチャンネルが受信され復調器(1)20で 復調されA/D変換部(1)23で変換されると、再び 先頭のチャンネルに戻りスキャンする。 復調器 (1) 20と復調器(2)21で復調し、A/D変換器(1) 23とA/D変換器(2)24でA/D変換を施した 後、ビデオレートに十分対応するビデオ専用バス15を 介してフレームメモリー17に転送する。 これら複数の 画像データの表示タイミングはROM11に収納してあ るので、それに従ってメインメモリに収納する。とれら 複数の受信画像に対して本発明を用いることにより個別 に画質調整が行える。実施形態1では複数の入力装置毎 20 にあらかじめ設定したID番号と設定結果をRAM10 に収納し作業結果を反映させていたが、 本実施形態3で

【0052】また図6に示す構成では、メインチュナー18と復調器20と表示信号に重畳されている文字放送の文字信号を分離する文字情報処理部22とA/D変換器7で画像入力部を構成する。メインチューナー18で受信した表示信号を復調器20で復調し、文字情報は文 30字情報処理部22で処理され表示信号に重畳されている文字放送の中から文字情報を分離する。分離された画像データはA/D変換器(1)23でデジタル化され、ビデオレートに十分対応するビデオ専用バス15を介してフレームメモリー17に格納される。これら複数の受信画像に対して本発明を用いることにより個別に画質調整が行える。

は、受信したチャンネルの情報と設定結果をRAM10

に収納することにより作業結果を反映させることができ

【0053】以上述べた実施形態1、実施形態2、実施 形態3の他にも、本発明は、画像表示装置に入力される 複数の表示信号入力装置、例えば、スキャナー、デジタ ルスチルカメラ、デジタルビデオ等の入力装置に対し、 あらかじめ設定した複数の画像が一画面に同時に表示さ れるよう、個別に入力装置毎に認識し、しかも個別の画 質調整を行うことができる。

## [0054]

【発明の効果】以上説明したように、本発明の画像表示 17 装置においては、一画面で同時に多種類の情報が表示さ 18 れた場合でも、それぞれの種類の情報を、最適の画質を 19 確保することができる機能を付加することにより、マル 20 チメディア情報として、さまざまな機器が融合し、受発 50 21

信が行われる環境の中で、本発明により、使用者対して 最も好ましい視認性をを持った画像表示装置を提供でき るという効果を奏する。

#### 【図面の簡単な説明】

- 【図1】本発明の構成概略図である。
- 【図2】本発明の実施形態1の構成図である。
- 【図3】本発明の実施形態1の構成図である。
- 【図4】本発明の実施形態2の構成図である。
- 【図5】本発明の実施形態3構成図である。
- 【図6】本発明の実施形態3の構成図を説明する図である。
- 【図7】本発明の構成概略図である。
- 【図8】本発明の構成概略図である。
- 【図9】本発明の構成概略図である。
- 【図10】本発明の構成概略図である。
- 【図11】本発明の構成概略図である。
- 【図12】ルックアップテーブルの入出力特性1である。
- 【図13】ルックアップテーブルの入出力特性2である。
- 【図14】ルックアップテーブルの入出力特性3であ
- 【図15】ルックアップテーブルの入出力特性4である
- 【図16】本発明の実施形態1の制御のフローチャートである。
- 【図17】本発明の実施形態2の制御のフローチャートである。

### 【符号の説明】

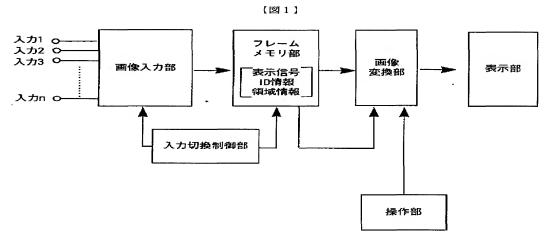
- 30 1 コンピュータ・バス
  - 2 ビデオボード
  - 3 CD-ROM
  - 4 HD
  - 5 入出力制御回路
  - 6 LUT
  - 7 D/A変換器1
  - 8 CRT
  - 9 CPU
  - 10 RAM

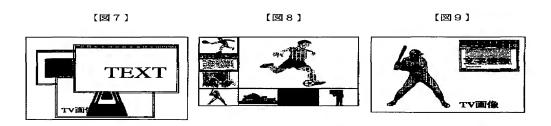
40

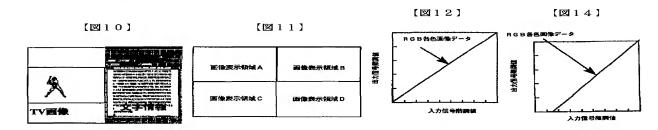
- 11 ROM
- 12 動画像情報入力装置1
- 13 動画像情報入力装置2
- 14 動画像情報入力装置 N
- 15 ビデオ・バス
- 16 外部入出力制御回路
- 17 フレームメモリ
- 18 メインチューナー 19 サブチューナー
- 20 復調器(1)
- 50 21 復調器(2)

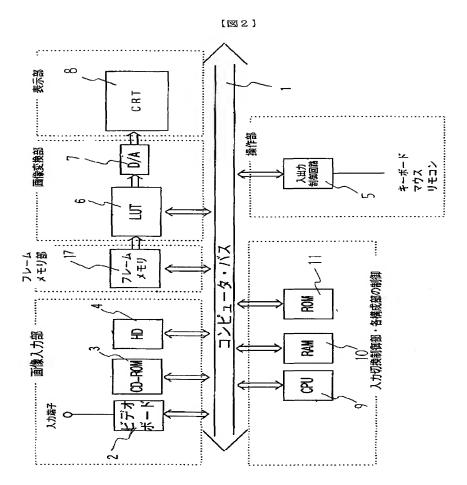
\* 2 4 A/D変換器 (2)

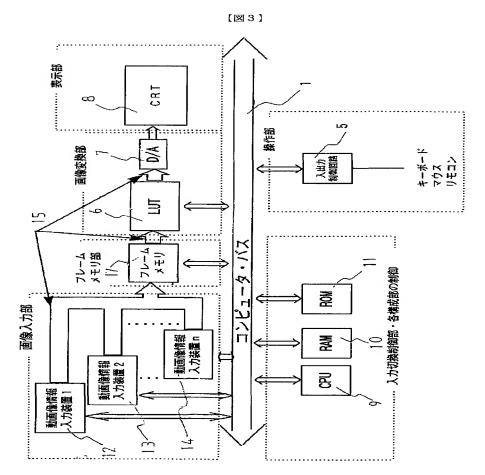
22 文字情報処理部 23 A/D変換器(1)



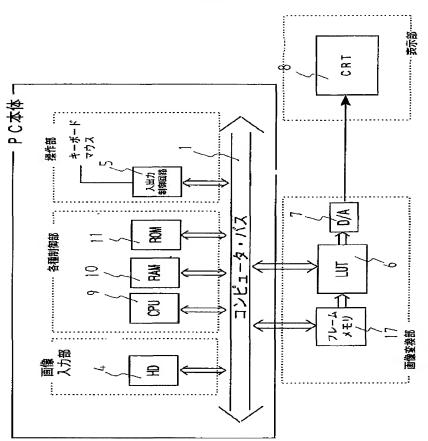


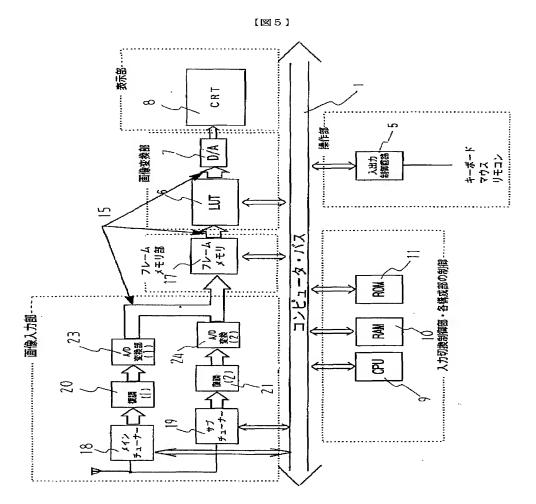


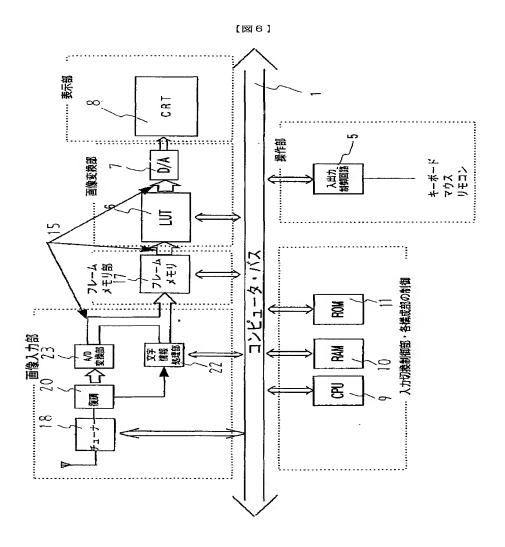


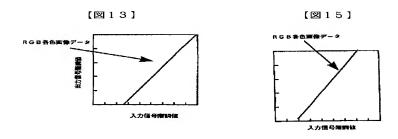


[図4]

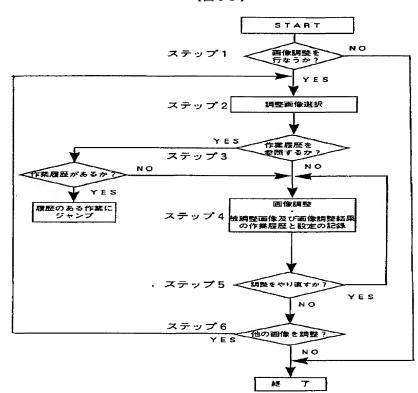




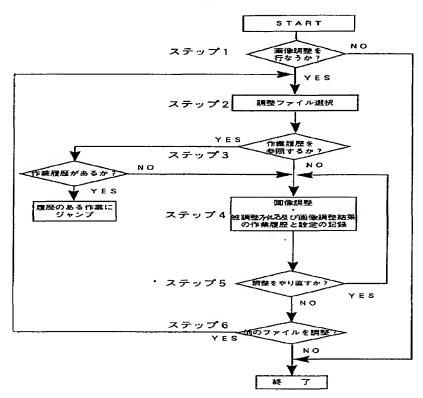




【図16】



【図17】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.<sup>6</sup> H O 4 N 5/45 識別記号

F I H O 4 N 5/45